

| 事業名 | 当初予算見積額 (前年度予算額) | 説 明 |
|-------|--------------------------|--|
| 警察運営費 | 1,097,089 (1,184,113) | <p>重 1 「命の大切さを学ぶ教室」推進事業 1,273</p> <p>将来の社会を担う中学・高校生を対象に、犯罪被害者遺族等を講師とする「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、社会全体の規範意識の向上を図る。</p> <p>2 公用携帯電話専用サーバシステムの運用 13,313</p> <p>公用携帯電話サーバシステムを活用し、各種警察活動における情報収集・指揮命令機能の強化を図る。</p> |
| | 使 284,403 | |
| | 財 13,863 | |
| | 諸 34,957 | |
| | － 763,866 | |
| 装備費 | 596,909 (575,066) | <p>新 1 警備艇の定期検査および更新整備 52,240</p> <p>大型警備艇「たかしま」の船舶安全法に定める定期検査の受検、同「ひら」を更新整備する。</p> <p>新 重 2 警察救助部隊の高度化事業 1,400</p> <p>大規模地震や風水害、原子力災害などのあらゆる災害、あるいは列車事故などの重大事故発生時において県民の命を救うため、救出救助活動に要する警察官の技術と能力の向上を図る。</p> <p>3 災害情報収集車両等の整備 28,000</p> <p>大規模災害発生等有事の際における情報収集や救助・避難誘導活動の基盤となる警察車両の整備を図る。</p> <p>新 4 災害時等における救出救助能力の向上（資 - 警察 1） 87,706</p> <p>大規模災害や重大事故等の現場において、行方不明者や負傷者等の救出救助を迅速かつ確実に遂行するための装備資器材等を整備する。</p> <p>5 可搬型カメラシステムの整備 14,245</p> <p>大規模災害発生等有事の際における夜間や交通寸断エリア等での映像情報収集を強化するため、可搬型カメラシステムを整備する。</p> |
| | 国 128,390 | |
| | － 468,519 | |

| 事業名 | 当初予算見積額 (前年度予算額) | 説明 |
|-------|----------------------|--|
| 警察施設費 | 419,055 (140,426) | 1 近江八幡警察署移転新築整備 44,940 老朽・狭隘著しく、耐震基準を満たしていない近江八幡警察署の移転新築整備に伴い、移転先地質調査および庁舎建築設計業務等を委託する。 |
| 財 | 64,622 | 2 甲賀警察署移転新築整備 7,990 老朽・狭隘著しく、耐震基準を満たしていない甲賀警察署の移転新築整備に伴い、移転先地質調査業務等を委託する。 |
| 起 | 263,300 | 3 警察署等庁舎の耐震補強工事 263,300 木之本・高島・大津北警察署庁舎の耐震補強工事を行うとともに、草津・東近江警察署、交通機動隊庁舎の耐震補強工事に伴う設計業務を委託する。 |
| － | 91,133 | 新 4 彦根警察署松原待機宿舍解体工事 36,753 地盤沈下により未使用となっている警察職員待機宿舍を解体して売却することにより、県有財産の有効活用を図る。 |
| 刑事警察費 | 413,482 (389,400) | 重 1 犯罪の起きにくい社会づくりのための「地域の絆」再生事業 4,901 犯罪の起きにくい社会を実現するため、重層的な防犯ネットワークを構築し、ボランティア活動の活性化および地域の絆を強化して社会全体の規範意識の向上を図る。 |
| 国 | 23,030 | 新 2 科学捜査力強化事業 11,274 犯罪捜査における客観的証拠の収集活動を強化するため、科学的な事実究明に必要な鑑定装置等を整備する。 |
| 使 | 43,815 | 新 3 いじめを含む非行防止対策事業（資 - 警察 2）（資 - 教委 1） 14,177 いじめ問題に関するシンポジウム等を開催するとともに、大学生等のボランティアの活動などを支援し、さらに、いじめ防止啓発サポーターを雇用し、いじめ防止啓発資料の作成や、いじめ防止教室の開催等を実施する。 |
| 繰 | 25,934 | |
| － | 320,703 | |

| 事業名 | 当初予算見積額 (前年度予算額) | 説明 |
|---------|---|---|
| | | <p>4 高齢者等を振り込め詐欺から守るオペレーター事業 (資 - 警察3) 18,969</p> <p>緊急雇用対策として、振り込め詐欺被害防止のための注意喚起を行う電話オペレーター事業を委託する。</p> |
| 交通指導取締費 | <p>1,739,063 (2,139,860)</p> <p>国 216,982</p> <p>使 285,785</p> <p>繰 54,632</p> <p>諸 112,141</p> <p>起 294,600</p> <p>－ 774,923</p> | <p>重 1 思いやりゾーン高齢者交通安全対策事業 3,390</p> <p>高齢者の交通事故発生が予測される地域を「思いやりゾーン」と設定し、総合的な交通事故防止対策を展開して、安全・安心な交通環境の構築を図る。</p> <p>重 2 高齢者対象運転免許自主返納促進事業 488</p> <p>高齢運転者による交通事故が増加する中、高齢者が運転免許証を返納しやすい社会環境を構築し、自主返納気運の醸成を図る。</p> <p>重 3 事故多発時等の緊急メッセージ事業 3,824</p> <p>悲惨な交通事故現場からのレポート形式による広報・啓発を実施することにより、県民の意識に直接働き掛け、交通事故の抑止を図る。</p> <p>新 重 4 通学時における児童・生徒の交通安全対策事業 (資 - 警察4) 2,341</p> <p>おうみ通学路交通アドバイザー制度を導入し、安全で安心な通学路の環境を整備するとともに、社会全体で子どもの命を守る気運を醸成させ登下校中における児童の交通事故防止を図る。</p> <p>5 高齢者交通安全指導事業 54,632</p> <p>緊急雇用対策として、交通安全広報・啓発活動による高齢者対策を推進し、交通死亡事故抑止を図る。</p> |

| 事業名 | 当初予算見積額 (前年度予算額) | 説明 |
|-----|---------------------|---|
| | | <p>6 補助交通安全施設整備事業 300,151</p> <p>(1) 交通管制センターの整備 84,186</p> <p>交通の安全と円滑化を推進するため、交通情報収集のための集中制御機の更新等を行う。</p> <p>(2) 交通信号機改良整備 85,571</p> <p>交通規制の効率化や高齢者等交通弱者の安全を図るため、視覚障害者付加装置の新設や高齢者等感応化などの信号機改良整備を行う。</p> <p>(3) 円滑化対策事業 76,953</p> <p>慢性的な交通渋滞の解消を図るため、信号制御機の改良、道路拡幅等に連動した信号機5基の新設や高輝度の道路標識・標示の整備等を行う。</p> <p>(4) ゾーン・通学路対策事業 37,392</p> <p>最高速度を時速30kmに規制する区域を「ゾーン30」地区と設定し、歩行者の通行を最優先とした道路交通安全を確保する。</p> <p>7 単独交通安全施設整備事業 250,118</p> <p>(1) 交通信号機の整備 206,458</p> <p>老朽化した信号制御機や信号柱の更新、信号灯器の整備等を行う。</p> <p>(2) 災害に強い交通信号機の整備 43,660</p> <p>大規模地震の発生に備え、信号柱を高強度の鋼管柱に更新して、災害に強い信号機を整備する。</p> <p>8 交番・駐在所等の情報機能強化(資 - 警察5) 37,307</p> <p>大規模災害発生時等有事の際の拠点となる交番・駐在所の情報収集・集約・提供機能強化のための情報ネットワークの整備を図る。</p> |